

特集：同一労働同一賃金ガイドライン見直し案のポイント 2

退職手当や住宅手当等にも基本的考え方示す

厚労省が提示した同一労働同一賃金ガイドラインの見直し案では、正規雇用と非正規雇用との間の不合理な待遇差に関して、複数の最高裁判断を反映した見直し内容となっている。特集では最高裁判断を受けて新設・追記された部分を中心に、見直し案のポイントを紹介する。

データファイル ◆労働争議の発生及び解決状況 43

「争議行為を伴う争議」は76件で前年と比べほぼ横ばい

厚生労働省「令和6年労働争議統計調査」結果より

好評連載 ◆日々去来～全国ハローワーク探訪～ [864] 49

地域で存在感のあるHWを目指して

長崎・対馬公共職業安定所 濱本敦子

◆ジョブ型時代の職務分析のススメ [33] 52

ジョブ型人事指針の横断整理③

特定社会保険労務士 永田幸江

◆職場トラブル解決のヒント！ [140] 60

裁判例に学ぶ経費管理の落とし穴

弁護士 向井蘭

ニュース 物価上昇を上回る賃上げ定着に支援（令和7年度補正予算が可決・成立）／労災保険給付の請求件数は1529件（厚労省・石綿関連疾病の請求・決定状況）／ベストプラクティス企業と意見交換（大阪労働局と大阪運輸支局が実施）／解雇無効判決後の職場復帰には支援必要（JILPT・解雇等に関する労働者意識調査）… 40

< Labor Radar vol.167 > 30

労務相談室 健康診断で医師から「労働時間短縮検討」の意見／どう対応すればよいのか … 62

読者アンケート 59

編集後記 64